



4

宇検村で川合 俊一氏による バレーボール教室が開かれる

8月31日（日）宇検村総合体育館において、元全日本バレー代表の「川合 俊一氏」によるバレーボール教室が小中学生を対象に開かれました。オーバーパスやアンダーパス、サーブなどを重点的に指導し、バレーで特に大切なプレーは「サーブとサーブカットだ!」と話していました。教わる子どもたちは楽しみながらも、上手くなるために真剣にアドバイスを聞いていました。



川合 俊一氏によるバレー教室

5

津波を想定した防災訓練 村内の4割以上の住民が参加

8月31日（日）奄美大島近海を震源とする地震による津波を想定した防災訓練が行われました。9時30分過ぎに防災行政無線で避難指示の放送が流れると、住民は各集落で定めている避難場所（高台やビルの屋上など）へ避難を始めました。その他に地震での火災を想定した消火訓練も実施され、村内の4割以上の住民が参加し、避難場所の確認や防災への意識を高めていました。訓練終了後には防災会議も行われ、各関係機関の担当者が参加し、防災についての話し合いがなされました。



住民が避難、区長が名簿にて避難者を確認（屋鈍）



消火訓練（阿室）

消火器についての説明



防災会議



6

宇検村のマンゴー農家 K-GAP認定を受ける

今年度「かごしまの農林水産物認証制度」(以下、K-GAPという)の認定を宇検村のマンゴー農家である石原孝夫氏(湯湾)、柳原賢治氏(湯湾)、柳原広典氏(湯湾)、時田光氏(湯湾)の4農家が受けました。この制度の認証を受けることで、消費者が商品を選ぶ際に、目に見える形で、安全な商品を安心して手に取ることが可能になります。農家の皆さんは、「これで消費者の方々に安心してマンゴーを購入して頂けるので良かった。これからは更に品質を向上・安定させ、より良いものを提供できるように努めたい。」と話していました。



K-GAP = かごしまの農林水産物認証制度

GAPとは、Good(よい) Agricultural(農業の) Practice(やり方)の頭文字を略して、GAP(通称ギャップ)といいます。農林水産省では、「終始末より未然防止」の考えを基本に、農産物の安全を考えた点検項目に沿って、各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動の手法として「農業生産工程管理(GAP)」を説明しています。

※鹿児島県ではこのGAP手法を全国に先駆けて取り入れ、鹿児島県版GAP(K-GAP)として推進しています。

区分	項目	区分	項目		
安心基準	3. 管理体制に関する基準	安全基準	1. 生産に関する基準		
				1. 産地管理	1. ほ場管理
				2. 適正な表示	2. 準備及び投入資材・機械・施設の管理・労働安全
				3. 情報提供システム	3. 土づくり・施肥管理
				4. 内部研修	4. 病虫害管理
				5. 内部検査体制	5. 収穫・調整管理
				6. クレーム処理体制	
追加される基準	4. 化学合成された農薬や肥料の使用を低減した栽培方法への取組	2. 出荷に関する基準			
				1. 産地の取組	1. 作業者管理
				2. 生産ほ場の設定	2. 施設・設備管理
				3. 責任者の設置	3. 用排水管理
				4. 取組の計画作成と実践	4. 製品管理
				5. 取組内容の確認	
6. 表示・情報の提供					

「安全基準」と「安心基準」で構成しています。

※認証の基準

かごしまの農林水産物認証制度

〈認証基準の項目(果樹の場合)〉



7

阿室小中学校の稲作り 老人会の協力で今年も豊作

7月16日（水）阿室小中学校で毎年、行われている稲作の稲刈りが行われました。稲は今年4月15日植えたもので、その間に生徒たちは草取りや根かき等の作業を行って稲の成長を助け、見守りました。稲刈りのこの日は、天候にも恵まれ、指導者の保枝 久信さんに教わりながら楽しそうに稲を刈っていました。田植えの際は、阿室集落の老人会皆さんが手伝っており、今回の稲刈りは、平田集落の老人会の皆さんや保護者など15名が手伝いとして参加していました。



8月21日（木）の出校日には先日刈った稲の脱穀作業を行いました。この日は、屋鈍集落の老人会の皆さんが手伝いとして参加。脱穀した米は、約80キロ。12月にみんなで食べるとのことで、暑い中で汗をかきながらも楽しそうに脱穀機を扱っていました。

8

名柄子ども会 夏の夕涼み会を楽しむ

7月27日（日）名柄集落内で子ども会主催の夕涼み会が行われました。小学1年生から中学3年生まで12名の児童・生徒と集落の人たち総勢40名ほどが集まり、網を仕掛けて魚を捕ったり、子どもたちでカレーを作り夕飯でみんなに振る舞いました。午後8時からは名柄小中学校を「お化け屋敷」とし、肝試し。夏の1日を楽しんでいました。





力！焼内湾に群島一の水中花火～

やけうちどんと祭



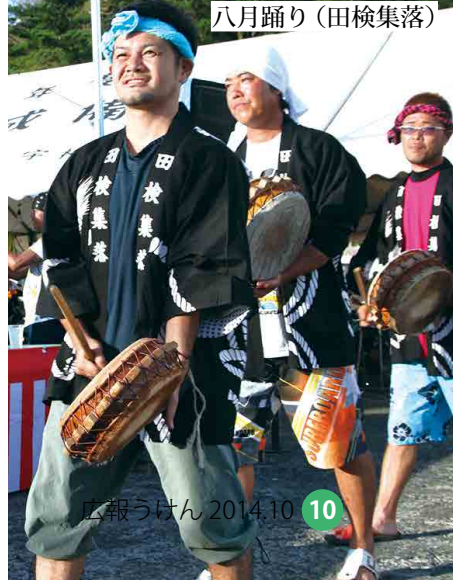
ちびっこ宝探し



えらぶちつよしさんのステージショー



パレード



八月踊り(田検集落)

8月23日(土) 24日(日) 台風接近の為に延期となっていた、第36回やけうちどんと祭が開催されました。

23日(土)の前夜祭では、宇検村連合青年団主催の「でいちばでい」が開催され、ナンコ大会(8チーム参加)や舞台発表など村内を中心に多くの人が来場し盛り上がりました。

翌日の24日(日)の本祭では、午後2時より始まり、2年ぶりに開催された舟こぎ大会に全22チームが参加し、一般の部・子ども会の部・女子の部・集落の部にわかれ各部の優勝を競いました。そのほか、ちびっこ



屋台風景



ナンコ大会



前夜祭を主催した連合青年団

2年ぶりの舟こぎ大会



～最高の迫り

第36回



前夜祭に出演 阿室保育所の園児

そして、祭りの最後を飾るのは、村内外から多くの人が楽しみに訪れる、宇検村が誇る大花火大会！特に水中花火が打ち上がる度に会場からは「おお〜」という歓声が沸き、1時間15分にわたる夏の風物詩に会場全体が酔いしれました。

そして、祭りの最後を飾るのは、村内外から多くの人が楽しみに訪れる、宇検村が誇る大花火大会！特に水中花火が打ち上がる度に会場からは「おお〜」という歓声が沸き、1時間15分にわたる夏の風物詩に会場全体が酔いしれました。